

令和7年度第7回印西市総合教育会議に関するアンケートについて

テーマ「多様性の中でこどもたちが幸せに生きる力を育む教育とは？」

～国際理解教育の新しい学びを考える～

※会議の様子は市 YouTube チャンネルからご覧いただけます。

令和7年度第7回会議のアーカイブは次のとおりです。

<https://www.youtube.com/watch?v=3pul9hX6WwU>

いただいたご意見（今回のテーマについて）

・教育委員会は方針を作る、示すだけでなく、指定校など新しい試みを行っているのであれば、もっと現場の状況を生で見えて、聴いて、フィードバックをしっかりと受け取った上でさらに詰めて見当していく必要があると感じました。

・■先生の環境を整える。対策例①以前からも検討されているクラブ活動の民間委託。対策②事務作業を派遣社員に委託。シルバー人材、教員代行員。対策③校長が芝刈り:対策①予算を取る。②しろい環境塾のような環境整備する NPO に委託。（自走型芝刈り君機：Masao 君の威力はすごい。）③シルバー人材

■ギフテッド生徒：専門の先生の空き時間時間に召集する。賛成ですね。また、ギフテッド探しとか（つまり、子どもそれぞれの強みを自然と探すようになる。）・音楽の特別講習：ミュージカル・理科の特別授業：JAXA の授業。・英語：映画鑑賞。・美術：有名建築の写真。・ALT が集うサロン。遊びにいけるサロンをつくる。

■小学校1年2年の英語教育（目的：英語が好きになること）：手段：英語にふれること。読み聞かせ。歌。対策①毎月1曲を決めて、英語で歌う。オーバーザレインボウ、カントリーロード、そのたジブリの英語曲、ディズニーの曲。対策②演劇：3匹のこぶた。白雪姫。絵本を教材にして。発表会もあるとおもしろいですね。

■英語教育についての温度差？：学校ごとに温度差はあっていい。学校ごとの教師の多様性を発揮する。

いただいたご意見（今回のテーマ以外について）

・現在たくさんの多国籍の子供たちが公立学校で教育を受けていることをメリットとし、地域と連携して子供たちが様々な文化を学んだり、交流する機会を作ったり、積極的に相互に学び、理解できるチャンスが増えるといいなと思います。

※いただいたご意見につきましては、教育ビジョンの策定及び教育施策を進めていく上での参考とさせていただきます。